

**製品名: Cep97 ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab08677**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	97kDa

## 抗原情報

遺伝子名	CEP97
別名	CEP97; LRR1Q2; Centrosomal protein of 97 kDa; Cep97; Leucine-rich repeat and IQ domain-containing protein 2
遺伝子 ID	79598.0
SwissProt ID	Q8IW35
免疫原	抗血清はヒト CEP97 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 581-630

## 背景

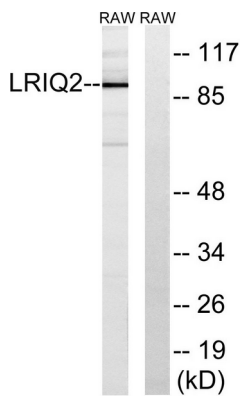
機能: cep110 と協働し、繊毛形成プログラムの抑制に関与する。正しい紡錘体形成に必要であり、細胞質分裂にも関与す

る。cep110の中心体へのリクルートに必要。、PTM: DNA損傷(おそらくATMまたはATRによる)時にリン酸化される。、類似性: 1つのIQドメインを含む。、類似性: 6つのLRR(ロイシンリッチ)リピートを含む。、サブユニット: CALM1およびCEP110と相互作用する。、機能: cep110と協働し、繊毛形成プログラムの抑制に関与する。正しい紡錘体形成に必要であり、細胞質分裂にも関与する。 cep110を中心体へリクルートするために必要。、PTM:DNA損傷時にリン酸化される(おそらくATMまたはATRによる)。、類似性:1つのIQドメインを含む。、類似性:6つのLRR(ロイシンリッチ)リピートを含む。、サブユニット:CALM1およびCEP110と相互作用する。、

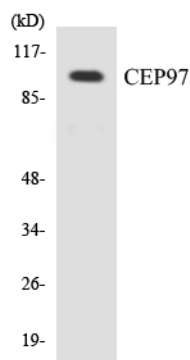
## 研究分野

-

## 画像データ



CEP97抗体を用いたRAW264.7細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CEP97抗体を使用したCOLO205細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。